

学びの広場

入場無料

団塊・シニアが地域で活躍する時代 地域デビューの極意を語る

大会は、平成元年度から開催され、今年度で22回目になります。今年は「生涯学習とまちづくり・人づくり」をメインテーマに、公民館登録団体「ゆうゆう」の活動発表と、標記の演題で大下氏に講演をしていただきます。

地域デビューが「うまくいくかどうか」は、いい仲間をつくることができるかどうかにかかっています。そのために、どういうことに心を配るべきか、自分はどうあるべきか、それを考えるところに地域デビューの極意があると思います。単なる技術・手練手管の問題ではありません。信頼に基づく相互関係をどう創るかです。

シニア世代が求める生きがいや張り合い、やりがいは、自分一人だけで手に入れることは難しい。仲間が要ります。職場とは異なる地域社会の人間関係に身を置き、新しい仲間をつくって、楽しい地域デビューを果たしませんか。

【問合せ】

教育課生涯学習係

☎837023

講師紹介

大下 勝巳氏



NPO 法人かわさき創造プロジェクト代表理事。おやじの会「いたか」世話人。健康生きがいづくりアドバイザー（厚労省 / 健康生きがい開発財団）。川崎市社会教育委員会協議長

平成17年4月、政令市では全国初の民間人登用区長として川崎市宮前区長に就任。区民と「協働」して地域課題の解決をはかり、団塊世代の地域受け入れ体制の整備などシニア施策に力を注いだ。平成20年3月退任。共著(分担執筆)「新しいボランティア・広がるネットワーク」、「余暇の新しい世紀～ポストモダンのライフスタイル～」、「働き盛りは生きがいづくり」など。

スポーツ大会の結果

足柄上地区一周駅伝競走大会

日時 1月3日(月)

場所 南足柄市及び足柄上郡内

主催 南足柄市・足柄上郡各町体育協会

参加 10チーム

コース 全7区間 44・2 km

結果 南足柄市Aチーム

優勝 大井町Aチーム

準優勝 開成町

第三位

「大会の状況」

この大会は、2月13日に県内の各市町が参加する「かながわ駅伝競走大会」に出場する選手の選考会を兼ねた大会として、開催されています。今年は、本町から2チームが参加するなど意欲的にチャレンジしましたが、健闘及ばず3位までの入賞とはなりません。今後の活躍を期待しています。

団塊さん、いらっしやい⑩

バドミントンサークル「ポピー」

昭和54年、町のバドミントン教室に集まった人たちがクラブを作りました。人数も徐々に増え、44名にもなりました。活動する上で支障が出てきたので二つのサークルに分かれました。

私たちは「ポピー」と名づけ、もう一方は「すみれ」と名づけました。ただし、神奈川県家庭婦人大会に参加する際は「松田シヤトル」として一緒に登壇してきました。

発足当初は子どもを連れて練習していた人たちも孫を持つ年齢になりましたが、30年以上、雨の日も雪の日も週一回の練習が楽しくて今日まで続いています。



「プレーの後の一杯が最高!」

現在、40代〜70代の10名のメンバーが、町立体育館で活動しています。皆病気をせずに、生涯スポーツとして楽しんでいきます。活動日は、毎週木曜日の午前10時〜午後1時です。

体育館が使えないときは、お花見に出かけたりします。バドミントンの合間のおしゃべりと同様楽しみがいっぱいです。

体を動かすことが好きな人と一緒にラケットを握ってシャトルを打ち合いませんか。団塊世代は勿論のこと、子育て中の若いお母さんたちも子どもを連れて参加しませんか。何しろ、私たちは20代の若い頃から子連れで活動してきたのですから。

普通救命(AED)講習会

12月24日に町体育協会が主催となり、町体育館を利用する団体代表者など50名が参加するAED講習会が開催されました。

参加者からは「町体育館にAEDが配備されているのは知っているが、使い方がわからなかった」と言う方も多く見られましたが、講師である足柄上消防組合の署員の適切な指導により、少し不安が解消された様子でした。



現在、町体育館ステージ横にAEDが配備されています。このAEDは、体育館だけでなく、周辺地区の方が利用しても構いませんので、配備場所と共に、正しい使用方法を確認してみてください。